

新社会推進商工委員に就任!

福岡県議会議員
【古賀市】

田辺かずき 県政報告

古賀発! たいま
県政刷新中!

第12号

2013年7月発行

<田辺かずき事務所>
〒811-3103 福岡県古賀市
中央 1-6-41-203
TEL : 092-692-8510
FAX : 092-410-7730
メール: challenge@
tanabe-kazuki.jp

【裏面もあります!】
■6月議会の内容
 予算審議の詳細
■古賀のみなさんと
 対話集会を開催

田辺一城の 発信箱

子どもの「食育」推進を

□田植えを「体感」

5月から6月に
かけては、古賀の
田んぼに囲まれて育った者と
して、とても好きな季節です。

今年は小野小学校の5年生と
一緒に田植えをしました。私
も子どものころに母校の花鶴
小で体験した思い出がよみが
えりました。ご協力いただい
ている農家の方々に深く感謝



小野小の5年生と一緒に田植え=6月5日、米多比区で

します。今こそ、こ
うした「食育」を充
実させ、わが国の農
林水産業を大切に思
う心を広げなければ
なりません。

□古賀の自然の魅力

農業が息づく古賀
は、都市近郊ながら
自然の魅力にあふれ
ています。3月に筵
内で開かれる「なの
花祭り」は、「県民
手帳」にも大きな写
真付きで紹介される
ほど。薦野の川沿い
の桜やホタル、米多
比の興山園も魅力で
す。今年も住民の皆
さんとともに市内各
地の多くのイベント
に足を運ばせていた
だいています。

農業に加え、商工業
も古賀の強み。「食
の祭典」も盛り上が
りました。

□商工委員会に所属

この4月に任期
(4年)を折り返し、
県議会での所属委員
会が「新社会推進商
工委員会」にかわり
ました。中小企業振
興や商店街活性化▽
国際戦略総合特区の
展開▽観光振興▽男
女共同参画の推進▽
国際交流の深化▽青
少年の健全育成▽N
PO等の活動促進
——などに力を注ぎ
ます。これまで所屬
した厚生労働環境委
員会の経験も生かし、
医療、介護、子育て、
環境にも引き続き取
り組みます。



新しくなった公民館で対話集会を開催
=5月30日、花鶴丘3丁目区

□知事に9回目
の質問

6月議会では連続
9回目となる一般質
問に立ちました。地
元の方々の声も踏ま
え、知事に対し、大
規模災害時の帰宅困
難者対策、広域避難
体制の整備、県の地
球温暖化対策などを
テーマに質問。また、
2月議会の予算特別
委員会では「最期ま
で自宅で過ごした
い」というニーズが
高まっていることを
受け、地域における
在宅医療体制の整備
の重要性を指摘しま
した。引き続き、ご
意見をいただけると
幸いです。

「ネット依存」対策を強化

福岡県は今年度、インターネ
ットに依存してしまう子どもが
増加していることを受け、その
対策を強化。県が作成する冊子
「ゆったり子育て 子育て応援団
」に、「元気な体と心をつくる
…子どものネット依存を防ぐた
めに」とするコーナーを設けま

した。これは昨年9月議会
の一般質問で、私が知事に問題
提起した内容を受けた取り組み
です。

この冊子は3種類あり、基本
的には市町村が1歳6カ月児健
診、3歳児健診、就学時健診で
、親御さんに配布します。

田辺の提案受け

裏面へつづきます ↓



地域医療・介護の充実を提起!

県福岡東医療センターを強化へ

県議会2月定例会(2月26日～3月28日)で、私は連続8回目となる一般質問に立ち、地元・古賀市の地域特性を踏まえ、農商工連携・6次産業化の推進について小川洋知事に提起しました。前号で詳細。その後、開かれた予算特別委員会でも3回連続で委員に就任し、①医療②地域における在宅医療体制の整備③女性の就業・子育て支援④男女がともに能力を発揮できる社会づくり⑤防災⑥応急仮設住宅の指針策定について提起しました。地域医療体制の整備を進めている地元の福岡東医療センターを中心とする取り組みの今年度の支援策を確認。

県内全域における体制整備を加速させる必要を提起し、地域格差が出ないよう、各地域で医療や看護、介護などのネットワークづくりを進めるように求めました。

女性の就業・子育て支援では、「働きたい」という意志のある女性に、社会的な阻害要因なく働ける社会を目指すための取り組みの強化を提起。さらに、昨年2月議会の私の質問で方針が示された「応急仮設住宅の指針策定」に関しては、基本設計の「標準仕様」に東日本大震災や九州北部豪雨の教訓が盛り込まれ、木造仮設住宅の現に向けて調査方針も明らかにしました。

2013年度 福岡東医療センター関連事業

福岡県は今年度、センターの強化に取り組みます。関連する補助事業は以下。(保健医療介護部まとめ)

- ①病院耐震化整備費＝災害拠点病院等の耐震化に対する助成
- ②地域医療再生事業費＝地域救命救急センターの整備に係る助成
- ③在宅医療のための情報ネットワーク整備事業＝粕屋地域における患者情報を電子化するためのシステム開発費(粕屋医師会)
- ④24時間安心の在宅医療連携整備事業＝粕屋地域における情報ネットワーク運用に関する協議、関係職員の研修等への助成(粕屋医師会)
- ⑤感染症予防費＝感染症指定医療機関としての機能充実のための施設整備、陰圧装置設備整備、運営費などの補助。

連続9回目的一般質問—— 地域防災、地球温暖化対策を議論

6月議会

6月議会(6月7日～25日)が開かれ、連続9回目となる一般質問に立ちました。私は知事に対し、都市部を抱える福岡県として災害時の帰宅困難者対策の重要性を指摘しました。また、国に南海トラフ巨大地震対策の最終報告をまとめたことを受け、九州各県と連携した広域避難計画の作成に福岡県として主体的に関与するよう要請。加えて、原子力災害発生時の内部被ばくを予防する安定ヨウ素剤について備蓄分を



6月議会的一般質問の様子

を確実に配布する体制がないため、その早期整備を求めました。地域防災は公約の大きなテーマのひとつであり、引き続きしっかりと取り組まします。さらに、「福岡県環境総合ビジョン」が3月に策定されたことを踏まえ、県の地球温暖化対策についての質問し、これまでの取り組みの評価と今後の方針を明らかにするよう求めました。私もブログに詳細を掲載しています。



朝、古賀市内の各駅に立ち、挨拶。6月4日、千鳥駅



予算特別委員会の委員として質問に立つ＝2月定例会

みなさんと ともに— 古賀での活動



米多比区・興山園で開かれたイベントに参加＝3月30日



東日本大震災チャリティのそば打ち体験＝4月19日



筵内の「なの花祭り」に参加＝3月24日

春、心地よい風に吹かれながら、古賀市内全域を回りました。手づくりアートフェア、「写画こが」さんの展示会、市民ウォーキング、食の祭典、古賀キッズブラスの演奏会、なの花祭り、興山園、手打ちそば体験、リズム体操、文化協会の芸術祭……。市内各地域の行政区や老人クラブ連合会、商工会、体育協会、交通安全協会、コスモス広場、認定農業者や身体障がい者の皆さんの総会・懇親会にも参加させていただきました。よさこい古賀連10周年も盛り上がりました!

また、県政報告と意見交換のために市内全域の公民館・集会所で続けている「対話集会」を5～6月、米多比区、花鶴丘3丁目区、町川原1区、古賀南区、筵内区、舞の里5区で開催。多くの方にご参加いただき貴重なご意見をいただきました。ありがとうございました。

<田辺かずき プロフィール>



1980年5月16日生まれ
1987年/暁の星幼稚園 卒園
1993年/花鶴小学校 卒業
1996年/古賀中学校 卒業
1999年/福岡県立福岡高校 卒業
2003年/慶應義塾大学法学部法律学科 卒業
毎日新聞社 入社/福井支局 配属
原発事故や災害弱者、日本人拉致問題などを取材
2006年/大阪本社社会部 配属
橋下徹・大阪府知事(当時)、大阪府警、甲子園、福祉問題、地域活性化、国際紛争などに取り組む
2011年/福岡県議会議員 初当選
厚生労働環境委員会に所属
国際交流推進対策調査特別委員会に所属
2013年/新社会推進商工委員会に所属
【所属】新社会推進商工委員会委員
民主党青年委員会副委員長(沖縄・九州ブロック幹事)

【家族】会社員の妻、6歳の長男、3歳の長女
【最近の私事】長男が小学校に入学。一人の親として、地域と学校に関わり、しっかりと子育てします。/33歳の誕生日を迎え、対面だけでなくfacebookでも多くの人からお祝いのメッセージをいただきました。本当にうれしいものです。/高校の大先輩、医師の中村哲さん、サグラダ・ファミリア教会彫刻家の外尾悦郎さんの生き方に深く感銘し、学ばせていただいています。

政治活動を連日発信中!

田辺かずき で 検索

- ◆ブログ(活動日記) <http://ameblo.jp/tanabe-kazuki/>
- ◆公式ホームページ <http://www.tanabe-kazuki.jp/>
- ◆facebook <http://www.facebook.com/kazuki.tanabe>
- ◆Twitter アカウント→@tanabe_kazuki